🌿企画書案：「春日アクティブシニア・コミュニティ構想」

🌸春日アクティブシニア・コミュニティ構想（概要資料）

1. はじめに
春日地区は、自然と人の温かさに恵まれた場所です。
しかし、空き家の増加や高齢化の進行により、地域の力が少しずつ弱まっています。
私たちはここに、**「元気な定年退職者が自然と共に暮らし、夢を再び生きる場所」**を作りたいと考えています。

---

2. 構想の目的

- 元気なシニアが自立して暮らせるコミュニティをつくる
- 空き家を活用し、地域経済と文化を再生する
- シニア・若者・地域住民が共に学び合う「世代を超えた村」を実現する

---

3. ビジョン（理念）

Aging Gracefully in the Countryside
— 自然と共に、もう一度夢を生きる場所 —

春日の地に、
・介護ではなく、共に生きるための空間
・施設ではなく、コミュニティ（村）
・余生ではなく、再出発の舞台
をつくる。

---

4. 主な内容

項目	内容
住まい	空き家を改修して、個室＋共有リビングを設置
カフェテリア	地元野菜を使ったセルフスタイル。地域の方も利用可能
アクティビティ	絵画・園芸・ヨガ・英会話・映画ナイトなど
健康サポート	看護師が定期巡回。安心して暮らせる環境
コミュニティ菜園	野菜・花を育て、カフェで活用
地域交流	マルシェ・子どもとのイベント・ボランティア活動

5. 空き家の活用と運営

- 春日地区の空き家を借用または協定により再生
- 改修費：補助金・クラウドファンディング・参加者出資
- 入居費：高額な一時金なし。月額共益費＋実費制
- 運営：コーディネーター＋住民委員会＋地域協力者

6. 地域文化の継承 — 「匠クラブ」の設立

春日地区に根づく石垣文化や木工技術を守り、
地元の職人さんと若者が協働できる仕組みをつくります。

- 熟練の石垣職人・大工がグループを結成（収入源にも）
- 若い人が記録・SNS発信・デジタルサポートで参加
- 年数回のワークショップや体験プログラムを実施
- 「春日の手仕事」として地域ブランド化

7. 今後の展開

1️⃣ 試験的コミュニティの設立（1軒）

👉 空き家を1棟改修し、モデルハウス兼カフェテリアを開く。

2️⃣ 周辺への拡大（3〜5棟）

👉 近隣の空き家をリノベーションし、テーマ別に活用。

3️⃣ 春日ビレッジ化（本格展開）

👉 宿泊型滞在や外国人・若者との国際的交流も視野に。

★春日ー鹿島の国道は、結構バイカーが走っています。ここに、小さくても、アメリカンバーベキューやカフェテリアがあれば、収入源は見込める（SNSで）。野菜や果物、ベリー類を作れば、吉田まんぞく館に出荷できる。

★横竹ダムで、「アーリーバード青空市」のようなこともできるのではないか。

8. 期待される効果

- 地域の空き家再生・景観保全
- シニア層の移住促進・生きがい創出
- 伝統技術の保存と継承
- 地元農産物や手仕事の販路拡大
- 若者・外国人・地域住民の新しい交流

9. おわりに

この構想は、春日が持つ自然・文化・人の力を活かして、
「心豊かな暮らしができる里山モデル」をつくる試みです。
地域の皆さんと力を合わせて、一歩ずつ実現していきたいと思っています。